

# 職人さんとコラボ 「Hyggeな暮らしを 未来に届けるプロジェクト」

郡山女子大学 生活科学科 建築デザイン専攻

## Purpose

福島県の森林状況や県産材の利用促進について考え、福島県産の間伐材を使用した家具を制作する。このプロジェクトを通して、環境に配慮した地域のフィールドデザインや木材加工技術を学び、Hyggeな暮らしを実現する。Hyggeとは：デンマーク語で「居心地のいい空間」を示す。



## 木工家具制作

木工大工職人さんの指導を受け、オリジナルの家具制作に取り組みました。

## 石場建て小屋制作

三春VIVOの杜にて昔ながらの伝統的構法を学び、石場建ての小屋を制作しました。



## 土中環境ワークショップ

森や土地の在り方、脆弱化した自然を再生し、土砂崩れなどの自然災害を防ぐための森林再生に向けた土づくりを学びました。

## 建築技術者による講演会

近年の中大規模木造建築物の動向や可能性、福島県の森林環境と木材利用の意義について学びました。



## Outcome

フィールドワークは地域森林の管理や循環の仕組みを考える契機となり、地域コミュニティを形成する活動にもなりました。また、地域のフィールドデザインとして「地域森林を活かしたコミュニティ施設」を提案し、森林循環の大切さや中大規模木造建築物の可能性が広がる設計に繋げることができました。オリジナルの家具制作を通して樹種の特徴や木材加工技術を学び、想像をカタチにすることでHyggeな暮らしを実現しました。Hyggeな暮らしを未来へ届けられるよう、今後もこの経験を活かしていきたいです。